

PROG テストの実施について

新入生保護者 各位

木更津工業高等専門学校
教務主事 内田 洋彰

ご入学誠におめでとうございます。本校では、新入生の皆さんの学校生活だけではなく、卒業後の社会での活躍を見越したサポートを考えております。現代社会では、知識が豊富であることだけでなく、知識を活用し、仲間と協力し、専門分野を超えて活躍できるジェネリックスキルを有する技術者人材が求められています。

学校の授業だけでは、これらの能力を可視化することは難しい状態です。そこで、ジェネリックスキルを可視化するための客観的な手法である PROG (Progress On Generic skill) テストを 1 年および 3 年次に実施することで、学生の皆さんが自身のジェネリックスキルを知り、進路に活かすための環境を整備していきます。

PROG テスト結果を踏まえ、1 年生には自身の強みを知り学生生活の充実を図る解説会を、また 3 年生になったときには、1 年時の自分と成長比較した自己分析および進学・就職活動に生きる解説会を実施します。

PROG テストでご負担いただく受験料は 3,410 円です。1・3 年次に PROG テストを受験することで、自分のジェネリックスキルの状態を可視化させ、これから始まる学校生活において、自身をどのように成長させていくのかを考えながら、アクティブラーニング、課外授業、部活動などに積極的に取り組んでももらいたいと思います。本校では学生のさらなる成長をサポートしていきます。

※PROG テストとは？ 学校法人河合塾と株式会社リアセックが共同開発した、ジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントプログラムです。「リテラシーテスト」と「コンピテンシーテスト」の 2 つがあり、知識を活用して問題解決する力（リテラシー）と経験を積むことで身につけた行動特性（コンピテンシー）の 2 つの観点でジェネリックスキルを客観的に測定しています。なお成績評価とは全く関係ありません。

< PROG テスト概要 >

1. 対 象 1 年生全員
2. 実施時期 テ ス ト：令和 8 年 4 月～5 月
結果解説会：令和 8 年 6 月下旬
3. 受 験 料 3,410 円／人（税込）

※受験料は 5 月の後援会費等の口座引落としと一緒に徴収いたします。
なお、未受験者への返金はありません。

PROGテストの実施について



■ PROGテストとは

河合塾とリアセックが共同開発したジェネリックスキルの成長を支援するアセスメントプログラムです。専攻・専門に関わらず、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向＝ジェネリックスキルを測定・育成します。テストでは、リテラシーとコンピテンシーの2つの観点から測定し、自身の現状を客観的に把握することができます。

PROGテストで測定している能力要素

※リテラシーの測定方法

- 単なる知識の定着ではなく、知識を実践的に活用する力を測るため、現実的な場面を想定したオリジナル問題について、最適解を求めます。
- 測定する能力は、問題解決のプロセスに必要な以下の4要素です。

リテラシー	コンピテンシー
<p>知識を活用して課題を解決する力 (≒思考力)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集力 情報分析力 (言語処理力, 非言語処理力) 課題発見力 構想力 	<p>経験を積むことで身についた行動特性 (≒態度, 姿勢)</p> <ul style="list-style-type: none"> 対人基礎力 (親和力, 協働力, 統率力) 對自己基礎力 (感情制御力, 自信創出力, 行動持続力) 対課題基礎力 (課題発見力, 計画立案力, 実践力)

※コンピテンシーの測定方法

- 普段の行動特性について、どれが正解と決められない質問を複数出題し、実際に社会で活躍する若手社会人とどれだけ近い回答をしたかにより、判定します。
- 測定する能力は、以下の要素です。

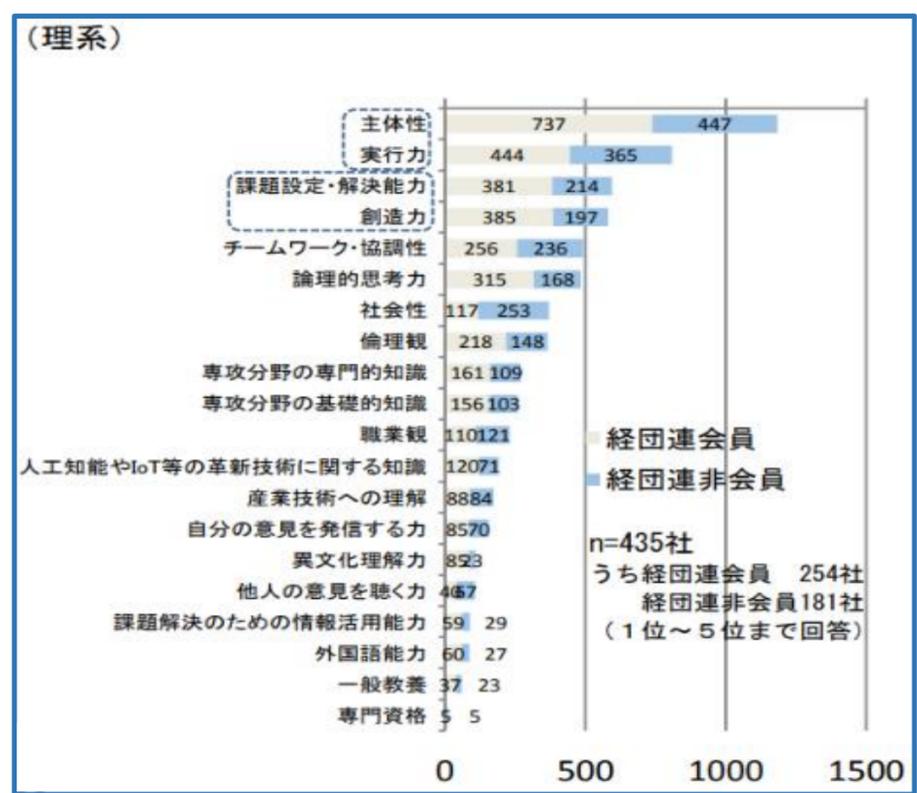
PROGのコンピテンシー (リクルートと共同定義した基礎力)	内容	構成要素
対課題基礎力	課題発見力	問題の所在を明らかにし、必要な情報収集・分析を行う
	計画立案力	問題解決のための効果的な計画を立てる
	実践力	効果的な計画に沿った実践行動をとる
対人基礎力	親和力	円滑な人間関係を築く
	協働力	協力的に仕事を進める
	統率力	場をよみ、目標に向かって組織を動かす
對自己基礎力	感情制御力	気持ちの揺れをコントロールする
	自信創出力	ポジティブな考え方やモチベーションを維持する
	行動持続力	主体的に働き、良い行動を習慣づける (学習行動を含む)

全国高専実績 42校 約52,000人 (2023年度までの累計)
 ご導入実績校 (50音順・敬称略)
 明石工業高等専門学校 石川工業高等専門学校 長岡工業高等専門学校 福井工業高等専門学校 和歌山工業高等専門学校 (ほか)
 ※HPにPROGの使用が公開されている高専のみ掲載

■ 社会で求められるジェネリックスキルを高専でも育成しています

日本経済団体連合会の調査によると「企業が学生に求める資質・能力」の上位は、「主体性」「実行力」「課題設定・解決能力」「創造性」「チームワーク・協調性」となり、「専門知識」「基礎的知識」等と同様に重視される結果でした。また、「選考にあたって特に重視した点」では、「コミュニケーション能力」が82.4%で第1位(16年連続)、2位は「主体性」64.3%(10年連続)となり、このような態度や姿勢を表すジェネリックスキル(汎用的な技能)が、社会で強く求められています。

一方、国立高専機構では、これらの社会のニーズに対応し、「産業界で活躍する人材の輩出」ため教育の抜本的な改革を推進するため「モデルコアカリキュラム」を策定し、「基礎的能力」「専門分野別能力」に加え、「汎用的技能」や「態度・志向性(人間力)」「総合的な学習経験と創造的な思考力」といった技術者が備えるべき分野横断的能力の到達目標を掲げ特色ある教育プログラムを行うこととし、全国の高専が共通してジェネリックスキル育成に力を入れています。

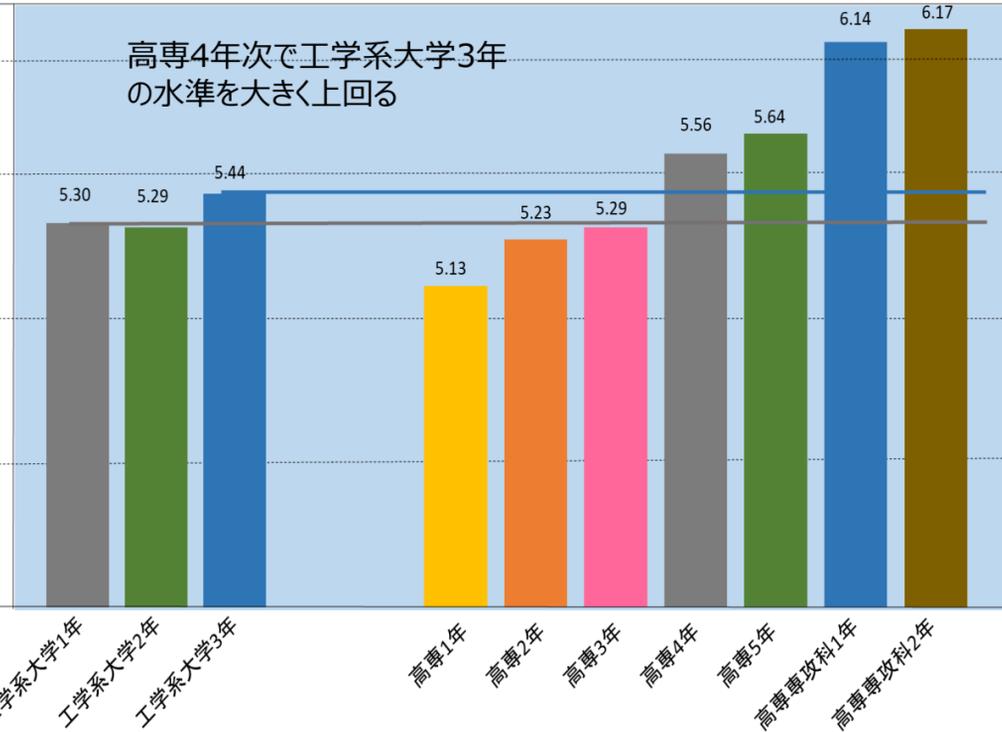


ジェネリックスキル育成にご支援をお願いいたします

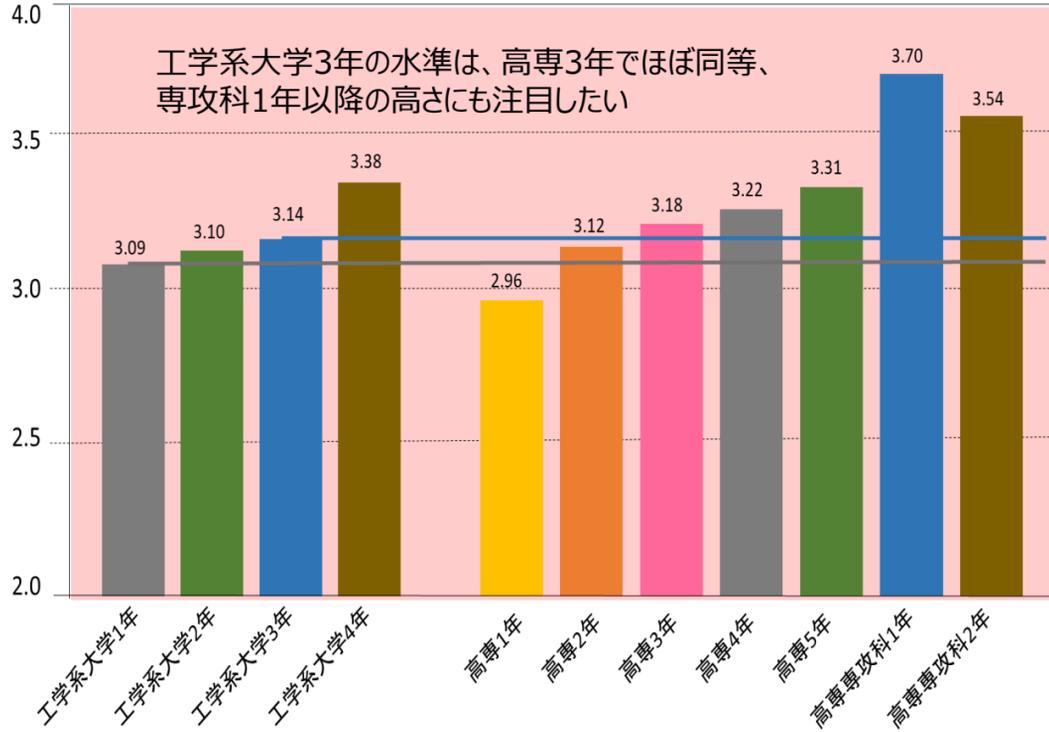
参考：高専生の特徴（工学系大学生との比較）

これまでの例から、高専生の「企業からの高い評価」「顕著な求人」を裏付けるジェネリックスキルの高さや成長が見えてきています。高専での学修を通し身に付けたジェネリックスキルを把握することで、**個々人が自身を客観的に理解し、自信を持って就職や進学に臨める**ようにしていただきたいと思います。

リテラシー 四年制大学工学系比較



コンピテンシー 四年制大学工学系比較

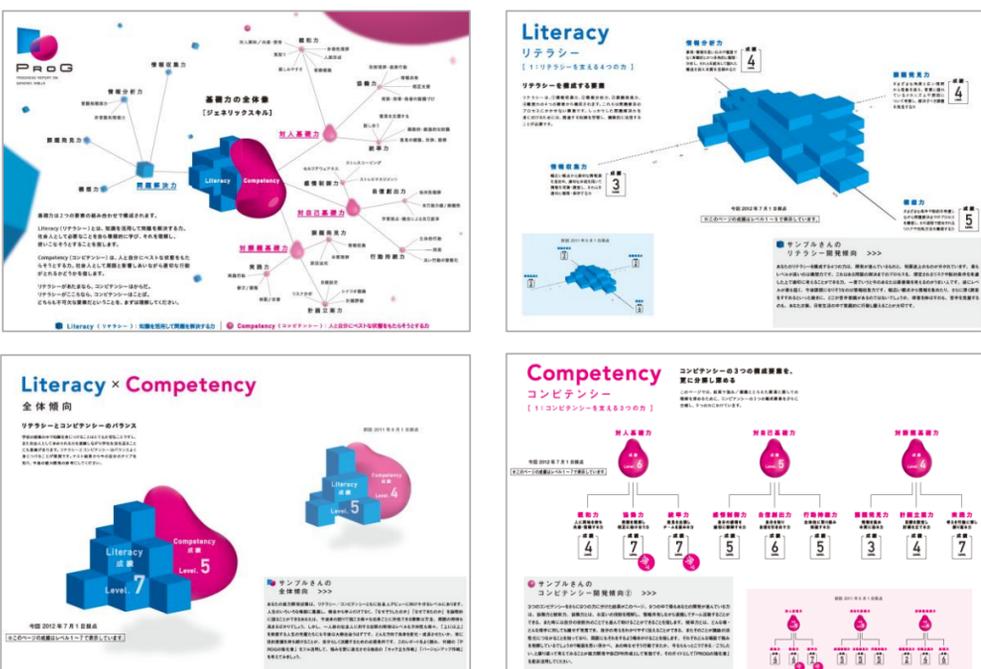


某高専における
PROG分析より

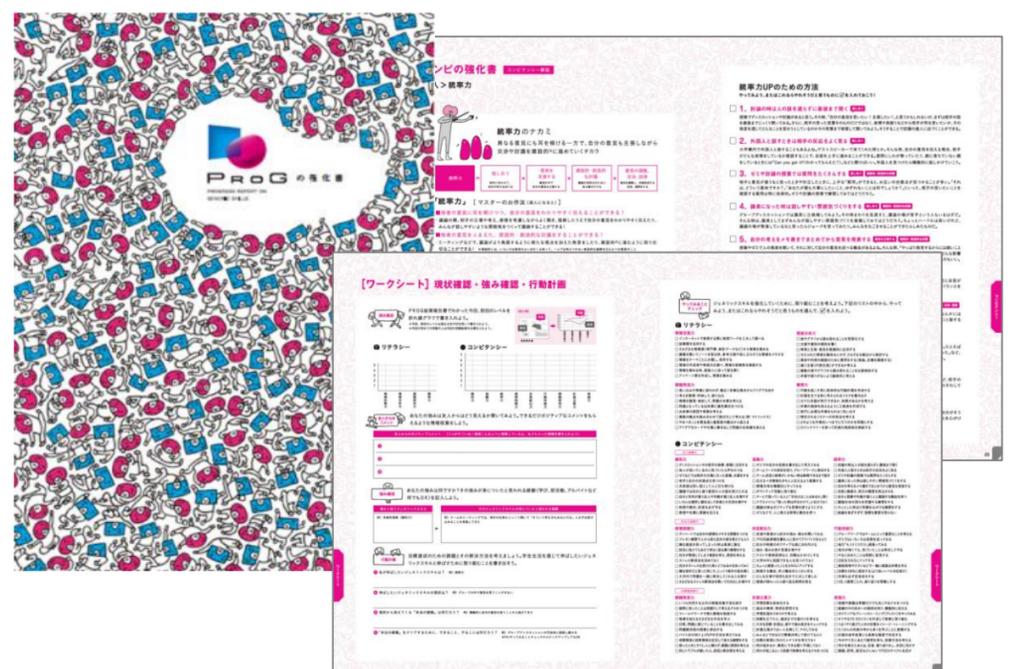
PROGテスト受験目的・受験後のフィードバック

木更津高専においても、「**PROGテスト**」を1年生・3年生が受験し、能力測定とその育成を行っています。1年では、本格的な専門分野を学習する前に目的を持ち、学生生活を充実させるために。3年では、卒業後を意識し、就職活動や大学編入に向けた準備を行うために。学生自身が「自身の強みや特性を理解」「苦手の改善に取り組む」などに役立てることを目的としています。テスト返却時には効果的に結果を活用いただけるよう「**PROG解説講座**」によるフィードバックを行います。

個人結果報告書(全10P)



ガイドブック「PROGの強化書」(全48P)



受験料

3,410円（税込） ※受験料の徴収方法は木更津高専よりご案内します

受験料には、次のものが含まれます。

- ①受験キット ②採点 ③個人結果報告書 ④ガイドブック「PROGの強化書」



株式会社 リアセック

※(株)リアセックは、リクルート社より事業の一部譲渡を受け2006年に設立。900校以上の高等教育機関とお取引を頂いています。